

FIT-SDGs project



2/7

(水)
10時から

過去の災害や非常時の備えについて知り、事前の対策を考えよう。

過去の水害事例のレクチャー、非常食の試食、非常用電源供給の研究紹介、課題解決への対策を考えるグループワークなどを行います。

3/5 (火)

1泊2日
宿泊

被災地域のフィールドワークを通して、課題の解決策を考えよう。

実際に被災地域を訪れ、現地ガイドの案内のもと視察を行います。その後、宿泊施設内で課題を共有するグループワークを行います。

3/6 (水)

学びをシェアし、自分に落とし込もう！

グループワークと発表を通して、学びを自分のものにしましょう。講師に講評をいただき、さらに深掘りのためのグループディスカッションを行います。

※すべての回は、グループワーク形式で実施し、学生の皆さんが交流できるような構成としています。お楽しみに！

■募集要項

※全学科・学年 応募可能です

申込対象：福岡工業大学 学部生 (30名限定)

申込方法：裏面のQRコードにアクセスし必要事項を送信してください

締切日：2023年12月26日 (火)

参加費無料

プログラム詳細は
裏面参照

宿泊研修初日フィールドワーク～東峰村 九州北部豪雨被災地視察～

東峰村の2017年九州北部豪雨や2023年梅雨前線豪雨で甚大な被害を受けた被災現場を、災害復旧の第一線で活動してきたガイドの案内で視察し、災害直後の様子や災害復旧の状況、地域防災の取り組み等について伺います。

現地の方からお話を伺い、被災現場を実際に視察できる、貴重な機会です！！

プログラム詳細



応募は
こちらから！



今、地球で何が起きている？ 学科や学年を超えた仲間たちと一緒にSDGsの観点から、防災・減災について考えてみよう！

本プログラムは、地域が抱える課題や取り組みについてSDGsの観点から学ぶことができるチャンスです！ また、コミュニケーション能力や課題解決能力、リーダーシップ能力を身に付けたい方にもお勧めします。

皆さんの応募をお待ちしています！

【日程】

事前指導：令和6年2月7日（水）10時00分～12時00分

宿泊研修：令和6年3月5日（火）・6日（水）9時に大学集合、
18時前に大学解散（予定）

【場所】

事前指導：福岡工業大学

宿泊研修：FITセミナーハウス（大分県由布市湯布院町）



【プログラム内容】

事前指導：SDGsの観点から、災害について地域が抱える課題、防災・減災について考える

- ・風水害被害について、防災サークル所属学生からレクチャー
- ・防災カフェ（非常食の試食）
- ・グループディスカッション など



非常食の試食
ができます！
どんな味なのか
確かめてみよう！

宿泊研修 1 日目：

- ・東峰村 九州北部豪雨被災地視察
- ・グループディスカッション など

宿泊研修 2 日目：

- ・グループディスカッション
- ・プレゼンテーション報告
- ・講評、深掘りのためのグループディスカッション など

九州北部豪雨の
被災地を、実際に自分
の目で見てみよう！

【担当教員】

田島 大輔 教授（工学部）

下戸 健 准教授（情報工学部）

陳 艶艶 准教授（社会環境学部）

古川 武史 教授（教養力育成センター）

【お問合せ先】 教育開発推進室 釘宮・古川

場所：E棟 3 階 メール：e-kaihatsu@fit.ac.jp



昨年の研修の
様子(HP記事)
はこちらから！

